１５年度一般廃棄物処分場調査結果　環境省

The Knights

水質汚染の防止措置など、現在の廃棄物処理法の基準を満たしていないまま使用されている一般廃棄物の埋め立て最終処分場が、全国で 219 ヵ所あることが 9 月 30 日、環境省の 2003 年度の調査から判明しました。環境省は設置主体の市町村などに汚染防止対策を促し、来年 4 月までに対策が取れない場合は処分場の閉鎖を求めるとのことです。

最終処分場については、河川や地下水汚染を防止する為に、汚水が地下に染み込まないような構造にしたり、排水の浄化施設の設置が義務付けられています。1998 年に旧厚生省が公表した調査では、538 ヵ所の処分場で基準を満たさないことが分かり、使用の停止や施設改善を求めていました。

環境省が 2003 年 5 月に、その後の状況調査を行ったところ、このうち 3 割にあたる 164 ヵ所が依然として対策をとらないまま使用されていたほか、新たに 55 ヵ所の基準未達成施設が見つかりました。

資料:2004 年 9 月 30 日付　YAHOO!JAPAN ニュース (共同通信)

受注管理箇所　尾崎　将道

The Knights of Environmental Science
内藤環境管理株式会社
〒336 -0015 埼玉県さいたま市南区大字太田窪 2051 番地 2
TEL.048-887-2590　FAX.048-886-2817
ＵＲＬ：www.knights.co.jp

■事業内容■
1 環境管理に伴う調査･測定･化学分析
2 ダイオキシン類に係る濃度計量証明
3 ビル管理に伴う水質検査･空気環境測定
4 水道法第 20 条に基づく水質検査
5 土壌汚染対策法に基づく土壌汚染状況調査
6 労働衛生管理に伴う作業環境測定
7 トータルサニテーション管理
8 委託試験･研究･開発